

令和3年度 認知症地域支援推進員研修（新任者研修・現任者研修）

募集案内

1. 研修の目的

認知症地域支援推進員(以下、「推進員」とする)は、平成30年度からすべての市区町村に配置され、政府の「認知症施策推進大綱」において、「認知症地域支援推進の先進的な活動の横展開」及び「全認知症地域支援推進員が新任者・現任者研修を受講」することが明記されました。

本研修は、すべての市区町村における推進員の効果的な活動の展開に向けて、配置予定も含む新任者、並びにすでに配置されて活動をしている現任の推進員が、その役割を担うために必要な知識・技術の習得及び向上を図ることを目的とします。

2. 研修の開催主体

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター(以下、「東京センター」とする)。

* 推進員の資質向上等の取組みを支援するための選択肢として、東京センターによる研修が、厚生労働省全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料(令和3年3月9日)で示されています。

3. 研修種別及び対象者

認知症地域支援推進員研修は、以下のとおり、(1) **新任者研修**、(2) **現任者研修** を実施します。

(1) 新任者研修

ねらい：新たに推進員として配置された人(配置予定を含む)が認知症施策の方向性を理解し、各市区町村における認知症施策の推進役を着実に果たしていくための知識・技術を習得する。

対象者：推進員としての配置後おおそ1年未満の者又は配置が予定されている者であり、以下のいずれかの要件を満たす者(下記の要件は、厚生労働省 全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議 平成29年3月10日に基づき、平成29年度より拡大)。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 認知症の医療や介護における専門的知識及び経験を有する医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、言語聴覚士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、栄養士、精神保健福祉士又は介護支援専門員② 上記①以外で認知症の医療や介護における専門的知識及び経験を有する者として市町村が認めた者(例:認知症介護指導者養成研修修了者等) |
|---|

※配置後1年以上経過している場合でも、新任者研修の受講は可能です。

なお、各都道府県のご担当者におかれましては、管内市区町村の推進員の配置状況全体を勘案し、今後、全市区町村での配置と質の確保をより一層図る上で適切な新任者を、本研修受講の対象者とする等ご配慮願います。

(2) 現任者研修

ねらい：①推進員としての活動経験を有する人たちが全国から参集して新たな情報や知識を学び、他地域の推進員と情報交換を行いながら、それまでの活動を通じて得られた諸成果や直面している地域課題の解決策等の共有と検討を深めることにより、認知症施策及び共生社会づくりをより効果的に推進していくための力量の向上を図る。

②各都道府県において新任の推進員の力量向上や推進員同士のネットワークづくりを推進するための力量形成を図る。

対象者：原則として、以下の2要件を満たす者。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 推進員として市区町村にすでに配置されている者。② 推進員として、実際に活動している経験年数が受講日時点でおおよそ1年以上の者。 |
|--|

注)東京センターがこれまで実施してきた推進員研修の受講の有無は問いません。

なお、各都道府県のご担当者におかれましては、管内市区町村の推進員の配置状況全体を勘案し、今後、都道府県内での好事例の横展開による効果的な取組みの推進を図る上で適切な者を本研修受講の対象者とする等ご配慮願います。

4. 受講方法

A. 集合型（従来通り:研修会場に集まって参加） *参加数を少なくし、感染対策を徹底して行います。

B. web型（新設:zoomを利用して職場・自宅などからオンラインでつながって参加）

*集合型と同日・同時間帯に開催します。

*質疑、オンライン参加者同士でグループワークを行い、集合型と同等・同様の研修。

ご登録いただくメールアドレスでグループ分けを行いますので、必ず個々のアドレスをご準備ください。

同一のメールアドレスではご登録できません。

職場での取得が難しい場合はフリーアドレス等の取得をお勧めいたします。(yahoo・gmailなど)

suishinin@dcnet.gr.jp のアドレスからの連絡メールを受信許可にご設定ください。

5. 研修日程及び開催地、募集人数等（次ページ参照）

令和3年度の推進員研修は全16回開催します。

そのうち S1～S8回(7地域)を新任者研修、G1～G8回(7地域)を現任者研修とします。

*新任者研修、現任者研修ともに2日間の日程です。

*受講申込みは、新任者研修・現任者研修ともに同一種別研修内であれば、いずれの回でも受講可能です。

但し、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、集合型をご希望の場合、原則、自地域に近い会場をご受講ください。

6. 受講料

1人当たり受講単価 3万8千円（新任者研修・現任者研修、集合型・web型 いずれも同額）

*厚生労働省 全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料(平成27年2月2日・3日)より。

令和3年度認知症地域支援推進員研修 開催日程、開催地、募集人数等

*受講申込みは、新任者研修・現任者研修ともに同一種別研修内であれば、いずれの回でも受講可能です。
但し、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、集合型をご希望の場合、原則、自地域に近い会場をご受講ください。

研修回	開催日程	開催地	募集人数 (人)	受講予定者数 申込締切日	受講者登録 締切日
新任者 研修 (S)					
S1	7月13日(火)～7月14日(水)	北海道札幌市	各回 集合型 100名 . Web型 200名	4月20日(火) 正午まで	6月4日(金) 正午まで
S2	8月24日(火)～8月25日(水)	福岡県福岡市			6月25日 (金) 正午まで
S3	9月14日(火)～9月15日(水)	東京都港区			
S4	10月5日(火)～10月6日(水)	大阪府大阪市			
S5	10月26日(火)～10月27日(水)	宮城県仙台市			
S6	11月16日(火)～11月17日(水)	愛知県名古屋市			
S7	12月2日(木)～12月3日(金)	愛媛県松山市*			
S8	令和4年 1月18日(火)～1月19日(水)	東京都港区			
現任者 研修 (G)					
G1	7月15日(木)～7月16日(金)	北海道札幌市	各回 集合型 100名 . Web型 200名	4月20日(火) 正午まで	6月4日(金) 正午まで
G2	8月26日(木)～8月27日(金)	福岡県福岡市			6月25日 (金) 正午まで
G3	9月16日(木)～9月17日(金)	東京都港区			
G4	10月7日(木)～10月8日(金)	大阪府大阪市			
G5	10月28日(木)～10月29日(金)	宮城県仙台市			
G6	11月18日(木)～11月19日(金)	愛知県名古屋市			
G7	12月16日(木)～12月17日(金)	広島県広島市			
G8	令和4年 1月20日(木)～1月21日(金)	東京都港区			

- 受講予定者数申込み
 - 年間を通して一括で、都道府県単位での申込みとなります。
- * 募集人数 → S7回(愛媛県松山市) 集合型 - 70名 とさせていただきます。

7. 研修内容

(1) 新任者研修

厚生労働省発出の標準カリキュラムに基づき、以下のプログラム(予定)で研修を行います。なお、最終的な開始・終了時間は、受講決定後の受講関連書類送付時にお知らせいたします。

令和3年度 認知症地域支援推進員研修(新任者研修) プログラム(予定)

		時間	開始時間	終了時間
1 日目	オリエンテーション	10 分	10:00	10:10
	国の認知症施策の方向性と現状、推進員の位置づけと役割の理解	75 分	10:10	11:25
	休憩	15 分	11:25	11:40
	推進員同士のネットワークづくり(情報交換)	60 分	11:40	12:40
	昼休み	60 分	12:40	13:40
	推進員の実効性を上げるためのプロセス (PDCA サイクルと活動計画)	35 分	13:40	14:15
	認知症の人とその家族の地域支援体制の構築の推進 連携支援・ケアパス(講義)	40 分	14:15	14:55
	休憩	15 分	14:55	15:10
	連携支援・ケアパス(事例)	30 分	15:10	15:40
	連携支援・ケアパス(事例)	30 分	15:40	16:10
	休憩	15 分	16:10	16:25
	連携支援・ケアパス(グループワークと全体討論)	95 分	16:25	18:00
2 日目	認知症の人とその家族の地域支援体制の構築の推進 支援体制構築(講義)	40 分	9:30	10:10
	休憩	10 分	10:10	10:20
	支援体制構築(事例)	30 分	10:20	10:50
	支援体制構築(事例)	30 分	10:50	11:20
	休憩	15 分	11:20	11:35
	支援体制構築(グループワークと全体討論)	75 分	11:35	12:50
	昼休み	60 分	12:50	13:50
	課題の整理と活動計画の作成、活動成果の確認方法 *グループワークを含む *途中 15 分休憩有	120 分	13:50	15:50
	修了式	10 分	15:50	16:00

(2) 現任者研修

以下のプログラムで研修を行う予定です。最終的な開始・終了時間は、受講決定後の受講関連書類送付時にお知らせいたします。

令和3年度 認知症地域支援推進員研修(現任者研修) プログラム(予定)

		時間	開始時間	終了時間
1 日目	オリエンテーション	10 分	10:00	10:10
	I.認知症施策の動向と推進員の役割の確認	70 分	10:10	11:20
	II.活動成果の確認と共有 * [わたしの活動 PR シート]をもとに 1. 活動の自己確認	20 分	11:20	11:40
	昼休み	60 分	11:40	12:40
	II.活動成果の確認と共有 * [わたしの活動 PR シート]をもとに 2. グループワーク	80 分	12:40	14:00
	休憩	15 分	14:00	14:15
	III.成果を生み出すための工夫と実際 実践報告 1 グループワーク・全体討議	75 分	14:15	15:30
	休憩	15 分	15:30	15:45
	III.成果を生み出すための工夫と実際 実践報告 2 グループワーク・全体討議	105 分	15:45	17:30
2 日目	IV.自地域の課題の整理と解消に向けた具体策の検討	70 分	9:30	10:40
	休憩	15 分	10:40	10:55
	IV.自地域の課題の整理と解消に向けた具体策の検討	60 分	10:55	11:55
	昼休み	60 分	11:55	12:55
	V.活動計画の立案・共有	75 分	12:55	14:10
	休憩	15 分	14:10	14:25
	V.活動計画の全体共有・発信	80 分	14:25	15:45
	修了式	15 分	15:45	16:00

8. 受講申込みの流れ

申込みの流れは下記の通りです。Web 上での手続きをお願いいたします。

① 「受講者数」の申込み（都道府県）

各都道府県のご担当者は、管内市区町村における研修受講者数を研修回・受講方法別にとりまとめた上で、年間を通しての受講者数(管内各市区町村における推進員配置計画に基づく研修種別ごとの受講者数)をお申込みください。

なお、各研修回の募集人数枠および会場の都合上、4月20日前後に受講者数や会場の調整をお願いする場合がございますので、ご了承ください。

申込み人数が「0人」の場合でも、「0人」での申込み手続きをお願いいたします。

提出書類：【様式1】令和3年度 認知症地域支援推進員研修「受講者数申込書(都道府県集約)」

申込み期間：令和3年4月13日(火)～令和3年4月20日(火) 正午まで

② 「受講者数決定通知」の発出（東京センター）

東京センターより各都道府県のご担当者宛に「受講者数決定通知」(資料2)を送付いたします。この通知をもって受講が決定となります。その旨を都道府県から市区町村にご通知願います。なお同時に、下記の「受講者登録」の流れ、受講準備資料の作成や会場アクセスなどを記載した「令和3年度 認知症地域支援推進員研修の受講案内【受講者用】」も同時に送付いたしますので、市区町村を通じて各受講予定者に配布をお願いいたします。

発出時期：令和3年4月下旬を予定

③ 受講者登録（受講予定者）

受講予定者には、「受講案内【受講者用】」の中の「受講者登録の流れ」を参考に、東京センターのWebサイトにアクセスの上、必要事項の登録「受講者登録」を期間内にさせていただきます。その旨のご連絡を受講予定者へお願いいたします。(登録時、請求情報に関する内容の登録が必要になります。受講決定の連絡時に各受講予定者に請求情報の細かな内容のご連絡もお願いいたします。誤登録、修正不可部分となります。)

なお、受講予定者ご自身による登録後、登録完了画面に 受講番号 が表示され、同時に受講予定者宛に登録内容確認メールが自動送信されます。入力ミス等による軽微な訂正が生じた場合、受講番号を用いて登録サイトにアクセスし、ご自身で訂正をしていただくことが可能です。

登録期間：令和3年4月26日(月)～令和3年6月25日(金) 正午まで

※S1回・G1回(札幌会場)を受講予定の方につきましては、令和3年6月4日(金) 正午まで

④ 「受講予定者名簿」の送付（東京センター）

「受講者登録」締切日時時点で、すでにお申込みいただいている受講者数と照合し、未登録の方がいる場合は都道府県にお知らせいたします。当該市区町村へご連絡いただき受講予定者へ登録を促すようお願いいたします。

やむを得ず、受講者調整中の方がおられる場合は、都道府県のご担当者より関連書類のご提出をお願いいたします。登録完了後、東京センターより各都道府県のご担当者宛にメールで「受講予定者名簿」(資料3)を送付いたします。

なお、受講者数及び受講者の確定後に変更が生じた場合(受講取消、受講回の変更)、都道府県を通じて「変更届」及び関連書類のご提出をお願いいたします。変更については資料4をご参照ください。

発出時期：令和3年7月上旬頃を予定

9. 受講料の支払い

① 受講料負担者の確認（都道府県）

各都道府県のご担当者は、東京センターの Web サイトにアクセスの上、受講者が受講者登録時に登録された請求情報をご確認ください。（受講者数決定通知発出時、各都道府県の確認 Web サイトをご連絡させていただきます。）

登録内容に誤りがある場合は受講予定者に確認の上、「変更届」のご提出をお願いいたします。

締切日：令和3年7月1日(木) 正午 まで

② 請求書の送付（東京センター）

各研修回の終了ごとに、各受講者が受講者登録の際に登録された請求情報の内容を基に請求書を発送します。原則、受講料方式とさせていただきます。【単価(3万8千円)×該当研修回の受講者数分】の受講料総額を、後日指定する期日までにお支払い願います。原則として「受講者数決定通知」に基づいた受講者数分を請求させていただきます。

10. 研修の修了と修了証書の交付、都道府県への報告

東京センター長は、研修の全プログラムを受講した方に対し(集合型・Web型共に)、修了証書を交付します。

東京センターは、令和3年度の全研修終了後、お申込みいただいた各都道府県へ、修了者数・修了者名等を報告します。

11. 感染拡大防止の配慮

1. マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。
2. 会場等に設置の手指消毒液にて、適宜手指消毒のご協力をお願いいたします。
3. ご来場前の検温をお願いいたします。また、受付での検温にもご協力ください。
※ 37度以上の方は、受講をお断りする場合がございます。
4. 咳や発熱などの風邪症状がある場合は、来場前にセンターへご連絡ください。
5. 会場内の飲食は可能ですが、お一人で自席にてお召し上がりください。
6. 喚起のため、窓や入口を開放いたします。冷暖房効果が下がる可能性がございます。
調整のために必要な衣類等はご自身でご準備をお願いいたします。
7. センタースタッフは、常時マスクをさせていただきます。センター関係者も同様となります。
マイクを使用しますが、話している内容が聞き取りづらい場合は、お近くのスタッフへお声がけください。
8. 飛沫防止対策として、受付と登壇者(演台)部分に、感染防止シートを設置いたします。
また、集合型の参加者にはフェイスシールドを配布いたしますので、必ずご着用ください。
* 感染拡大の状況により、会場の使用方法など変更する場合は、適時お知らせいたしますので、ご協力をお願いいたします。

12. その他

① 研修受講者の遵守事項

研修受講者は、受講中、東京センターの諸規則を遵守していただきます。

② 個人情報の取り扱い

研修受講者に関する個人情報は、東京センターが厳重に保管し、以下の目的以外には使用しません。

- (1) 研修に関する資料等の送付
- (2) 研修の講義準備
- (3) 研修の教育評価
- (4) 東京センターが実施する事業についての協力依頼
- (5) 東京センターが実施する事業についての情報提供
- (6) その他、研修受講者・修了者にとって有益と東京センターが判断した情報提供

なお、研修受講や修了までに至らなかった者の個人情報は、直ちに東京センターで破棄します。

*同意書にかえ、受講者登録の登録をもって、ご同意いただいたとみなさせていただきます。

個別にご相談がある場合は東京センターまでご連絡ください。

③ 研修の取り消し

- (1) 東京センターは、研修受講者に研修受講中、ふさわしくない行為があった場合は、研修の受講を取り消すことがあります。
- (2) 東京センターは、研修の受講を取り消した場合は、本人および都道府県ご担当者に対して文書によりその理由を付して通知します。

13. 研修に関する問い合わせ先

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 推進員研修担当

住所：〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 1-12-1

電話：03-3334-3073 / FAX：03-3334-2156 / E-mail：suishinin@dcnet.gr.jp

認知症地域支援推進員ホームページ： <https://suishinin.jp/>